

ITU-R SG5 第4回会合報告書（案）

1 会議の概要

ITU-R SG5は移動業務、固定業務、無線測位(無線航行及び標定)業務、アマチュア業務及びアマチュア衛星業務を所掌している。

ITU-R SG5第4回会合は、2009年12月7日(月)から12月8日(火)にスイス国ジュネーブ市のITU本部において開催された。

本会議には33カ国の主管庁等から118名が参加した。日本からは表1に示す7名が出席した。

議長は橋本 明氏(日)であり、[副議長は T.K.A. ALEGE 氏(ナイジェリア)、A. CHANDRA 氏(印)、J.M.COSTA 氏(加、WP5A 議長)、T. EWERS 氏(独)、C. GLASS(米、WP5C 議長)、A. JAMIESON 氏(ニュージーランド)、A. KLYUCHAREV 氏(露)、L. SOUSSI 氏(チュニジア)、L. SUN 氏(中)、K.-J. WEE 氏(韓)である]。

今回の会合においては、参考資料1に示す42件の寄与文書について審議を行った。

勧告案については、表2に示すとおり、1件が採択、8件が郵便による採択・承認同時手続に、29件がエディトリアルな修正として承認された。また、表3に示すとおり、5件の新報告案と3件の改訂報告案が承認された。

勧告文書の採択・承認手続きの手順については、参考資料2のとおり。

表1 SG5会合出席者一覧

氏名	所属
山崎 浩史	総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 システム開発係長
橋本 明	(株)NTT ドコモ 無線標準化推進室 室長
大本 隆太郎	NTT アクセスサービスシステム研究所 ワイヤレスアクセスプロジェクト 主任研究員
小川 博世	(社)電波産業会 研究開発本部 次長
森崎 孝行	(独)情報通信研究機構 第一研究部門 新世代ワイヤレス研究センター 宇宙通信ネットワークグループ 専攻研究員
古山 賢二	日本無線(株) 海上機器事業部 部長
宮寺 好男	日本無線(株) 海上機器技術部 船用通信グループ

表 2 SG5 会合での勧告の採択状況

	採択		郵便による採択・承認の同時手続		通常の郵便による採択及び承認手続		決議 1-5 第 11 章に基づく編集上の修正が承認された勧告	通常の勧告廃止承認手続	解決を求めるため RA-12 で審議		WP への差戻し	
	新	改訂	新	改訂	新	改訂			廃止	新	改訂	新
WP5A	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0
WP5B	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0
WP5C	0	0	0	2	0	0	28(*)	6(***)	0	0	0	0
WP5D	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	1	1	7	0	0	29(**)	6(***)	0	0	0	0
	1		8		0				0		0	

(*)文書数は3件。

(**)文書数は4件、修正対象 29 件のうち 5 件の SF-series 勧告については次回 SG4 会合にて最終承認。

(***)文書数は1件、削除対象6件のうち4件の SF-series 勧告については次回 SG4 会合にて最終採択。

表 3 SG5 会合での研究課題、報告の採択・承認状況

	採択された研究課題案				承認された報告案		
	新	改訂	削除	WP へ差戻し	新	改訂	削除
WP5A	0	0	0	0	0	1	0
WP5B	0	0	0	0	5	0	0
WP5C	0	0	0	0	0	1	0
WP5D	0	0	0	0	0	1	0
合計	0	0	0	0	5	3	0
	0				8		

2 審議の内容

2. 1 WP5A (IMT を除く陸上移動通信)関連

(1) WP5A における審議概要

【入力文書:5/190(WP5A議長)】

WP5A 議長の Costa 氏から SG5 会合の直前に開催された第 4 回 WP5A 会合の概要が Executive Report(Doc.5/190)に基づき報告された。本会合では、勧告改定案 2 件、勧告エディトリアルアップデート案 1 件、報告改定案 1 件、リエゾン文書案 1 件を SG5 に提出した。参加者数は 149 名であった。

WP5A のタイトル変更の提案があり、「Land mobile service above 30 MHz (excluding IMT); wireless access in the fixed service; amateur and amateur-satellite services」についてはシリ

アより、30MHz を含めるべきとの意見、またイランよりこの件は脚注に挿入するべきとの意見により、タイトルを変更せずに脚注に、30MHz is included in WP5A scope 等の文書追加で承認された。

次に、他の国で暫定的に運用されるアマチュア業務の課題に関する研究について、研究課題無しでの研究継続の承認を求めたが、シリアより ITU-R 決議 1-5 の 3.3 節および ITU-R 決議 5-5 の 10 節に基づき新研究課題がなくても研究できることが指摘され、WP5A 議長、議長も同一の認識であることを確認した。なお、シリアから本 SG 会合議事録に、この研究検討結果は ITU-R 勧告としてではなく、ITU-R レポートまたは一般的なガイダンスとして出力すべきであることを書くことが要求された。

次に ITU-T SG5 への新しい K シリーズ ITU-T 勧告に関するリエゾン文書(Annex 2 of Doc. 5/190:ITU-R SG5 から ITU-T SG5 へ)の承認を求めたが、WP5B 議長、WP5C 議長から G シリーズ ITU-T 勧告に関するリエゾン送付との関連性が指摘され、そのため議長からは WP 議長による小グループを作り、双方のリエゾン文書の内容についての検討を行い、アジェンダ 8.2 (ITU-T とのリエゾン)で審議したいとの提案があり、承認された。なお、シリアからは今後における同様の問題を避けるために、ITU-T と ITU-R 間での連携について TSAG と RAG においても情報共有するのはどうかとの提案があった。議長からこれらのコメントもドラフトに反映するようにとの要請があった(本報告 2.5 (2) ②③参照)。

最後に PDNR M.[LMS.PPDR.UHF] "Frequency arrangements for public protection and disaster relief (PPDR) radiocommunication systems in UHF bands in accordance with Resolution 646 (WRC-03)"について SG5 への提出の合意ができなかったことが報告された(ロシア、シリアが反対)。シリアより WP5A で反対した内容(決議 646 ではなく決議 644、647 に基づくこと)が再度指摘され、さらに情報として WP4A、WP4C での新勧告および改定勧告では決議 647 に基づき承認されていること等の説明があった。議長からこのコメントを WP5A にフィードバックする発言があった。

(2) 勧告

WP5A から、以下の勧告改訂案 2 件、勧告エディトリアルアップデート案 1 件の提案があった。

- ① 勧告 M. 1450-3 「広帯域無線 LAN の特性」の改訂の提案【入力文書:5/173】があり、シリアより、characteristics, parameters, standard 等の単語の使い方について一貫性がないとの指摘があり、特に scope、recommends part、表 2 のタイトルにおいて、technical parameters が characteristics including technical parameters に変更された。さらにイランにより、recommends part の 2 項目の主語の表現を administration should から Annex 2 should be に変更すべきとの意見があり修正された。本勧告改訂案は承認され PSAA の手続きに諮られた。
- ② 勧告 M. 1801 「6GHz 以下で運用する移動業務における移動応用およびノマディック応用を含む広帯域無線アクセスシステムの無線インタフェース標準」の改訂の提案【入力文書:5/179】があり、シリア、イランより ITU の勧告フォーマットに従って書かれていないことの指摘があった。そのための修正(6. Recommendation の section title 削除、recommends part に that の追加)が行われた。さらに、イランからは議長へ今後の勧告化提案は ITU フォーマットで提案すべきことをノートしてほしいとの意見があった。なお、ロシアからは 2 通りの書き方が現在では用いられおり、その 1 つに従っているとの指摘があった。さらにシリアからは XGP(eXtended Global Platform)の頭文字による略語が ITU のこれまでの使い方がことなること、他の言語に翻訳する場合に問題があるとの指摘があったが、WP5A 議長からは ITU の外部組織で使われている略語であるため使用できるとの回答があり、原案通りになった。本勧告改訂案は承認され PSAA の手続きに諮られた。
- ③ 勧告 F. 1489 「固定ワイヤレスアクセスシステムと無線標定システムの 3.4-3.7GHz 帯を共用する場合の運用両立性レベルの評価手法」に関してエディトリアルアップデー

トの提案【入力文書:5/178】があり、議論なくエディトリアルアップデートの手続きにより承認された。

(3) 研究課題

WP5A からは研究課題に関する提案はなかった。

(4) 報告

- ① 報告 M. 2115「動的周波数選択の実装のための試験手続き」の改定の提案案【入力文書 5/172】があり、議論なく承認された。

(5) その他

ITU-T SG5へのリエゾン文書の審議結果については、2.5のその他の節を参照。

2. 2 WP5B (GMDSS を含む海上移動業務、航空移動業務及び無線測位業務)関連

(1) WP5B における審議概要

【入力文書:5/194 (WP5B議長)】

WP5B 議長の Mr. Mettrop 氏から SG5 会合の直前に開催された第 4 回 WP5B 会合の概要が Executive Report(Doc.5/194)に基づき下記のとおり報告された。本会合では 9 件を SG5 に提出した。参加者数は 200 名以上であった。

- ・ WRC-12 議題に関連する 9 件の文書を SG5 に提出した。
- ・ 決議 355(WRC-07)に基づく Maritime Manual 関係は作業を完了した。
- ・ WP5B 扱いの WRC-12 議題は 7 件あるが、どれも CPM テキスト関係は順調に進んだ。
- ・ Share point により作業がスムーズに行え、BR に感謝する。

これに対し、イランより、議題 1.3 について、当該周波数帯の安全面の懸念、及び運用日について明確に記述するようコメントがあったが、SWG での十分な議論の結果であることが WP5B 議長、及び NZL から説明された。

(2) 勧告

WP5B から、以下の新勧告案 1 件、勧告改訂案 3 件の提案があった。

① 新勧告案 ITU-R M. [OCEANOGRAPHIC-RADAR]

3-50 MHz 帯の一部で運用される海洋レーダーの技術的・運用的特性に関する新勧告案 ITU-R M.[OCEANOGRAPHIC-RADAR]の提案【議題 1.15 関連、入力文書:5/171 (WP5B)】があった。シリアからの関連特許の有無確認があり、WP5B 議長より特許問題は無いとの回答があったが、採択時の Circular letter にも質問を付記することがノートされた。また、considering b)と d) の一部を修正の上で承認され、PSAA 手続きが執られることとなった。

② 勧告 ITU-R M. 1802 改訂案

30-300MHz 帯での無線測位業務で運用するレーダーの特性と保護基準に関する勧告 ITU-R M.1802 の改訂案の提案【議題 1.14 関連、入力文書:5/176(WP5B)】があった。不要となった Appendix 1 を削除すること、recommends 1 の一部修正、及び Table 1 の「N/A」

について適切な表記に修正することで承認され、PSAA 手続きが執られることとなった。

③ 勧告 ITU-R M.1371-3 改訂案

VHF 海上移動バンドにおける TDMA を用いた AIS の技術特性に関する勧告 ITU-R M.1371-3 の改訂案の提案【議題 1.10 関連、入力文書:5/191(WP5B)】があった。シリアから関連機関の略称が最初に出てくる場合に正式名称を記述すべきとの指摘があり、considering g) の IALA に正式名称を付記することで承認され、PSAA 手続きが執られることとなった。

④ 勧告 ITU-R M.1798 改訂案

海上移動業務におけるデジタルデータと電子メール交換のための HF 無線装置の特性に関する勧告 ITU-R M.1798 の改訂案の提案【議題 1.9 関連、入力文書:5/192(WP5B)】があった。considering a)、b)、m) については RR を参照していることから recognizing に移し、また、recommends 1、2 の順を入れ替え、新 recommends 1 で Annex 1 を参照し、Annex 1 に本勧告の Annex 構成(特に Annex 1 の位置づけ)が明確になるようエディトリアル修正を行うことで承認され、PSAA 手続きが執られることとなった。

(3) 報告

① 新報告案 ITU-R M. [RLS15.4-15.7GHz] 【議題 1.21 関連、入力文書：5/174+Corr.1 (WP5B)】

15.4-17.3GHz 帯で運用計画されている無線測位システムと 15.4-15.7GHz 帯で運用中の航空機着陸システムとの両立性分析と結果に関する新報告案 ITU-R M. [RLS15.4-15.7GHz] について、Table 1 のタイトル行 System-6 「PDRR」の削除等、エディトリアル修正の上、承認された。

② 新報告案 ITU-R M.[SAT-AIS] 【議題 1.10 関連、入力文書：5/175(WP5B)】

AIS の衛星検出の改善に関する新報告案 ITU-R M.[SAT-AIS] について、シリアより conclusion が無いとの質問があったが、議長より §5 にあるとの説明があり、変更なしで承認された。

③ 新報告案 ITU-R M.[UAS-SPEC] 【議題 1.3 関連、入力文書：5/177(WP5B)】

UAS の特性と非分離空域での安全運用のためのスペクトラム要件に関する新報告案 ITU-R M.[UAS-SPEC] について、議長より、executive summary は本文に含まれるかとの質問があったが、WP5B 議長より本文に含まれる旨の説明があり、変更なしで承認された。

④ 新報告案 ITU-R M.[RLS 30-300 MHz SHARING] 【議題 1.14 関連、入力文書：5/180(WP5B)】

154-156MHz 帯における無線測位業務共用可能性に関する新報告案 ITU-R M.[RLS 30-300 MHz SHARING] について、シリアより P.43 の conclusion の最終センテンス[*given operation scenario would not be practically implemented.*]の意味について質問があったが、ロシアより P.43 は Appendix であり、本文の conclusion は P.10 §6 にあるとの説明があり、変更なしで承認された。

⑤ 新報告案 ITU-R M.[AMRS-RNSS-RAS] 【議題 1.3 関連、入力文書：5/189(WP5B)】

提案中の新航空移動(R)業務と、5000-5010MHz 帯での無線航行衛星業務及び隣接の 4990-5000MHz 帯での電波天文業務との間の両立性に関する初期検討に関する新報告案 ITU-R M.[AMRS-RNSS-RAS] について、イランよりタイトルの「initial」の意味について質問があったが、WP5B 議長より次の報告改訂の準備があるとの説明があり、変更なしで承認された。

2. 3 WP5C(固定業務及び短波帯の固定・移動業務)関連

(1) WP5Cにおける審議概要

【入力文書:5/193(WP5C議長)】

WP5C 議長 Mr. Glass 氏から SG5 会合の直前に開催された第 4 回 WP5C 会合の概要が Executive Report(Doc.5/193)に基づいて報告されるとともに、下記コメントがあった。

- ・ CPM テキストは次回会合で完成させる予定。
- ・ 議題 1.12 及び 1.13 についてはアラブグループが研究の必要性を否定している。
- ・ 短波のハンドブックについては 2010 年秋の会合から作成を検討する。

本会合では 2 件の勧告改定案、1 件の勧告削除案(削除対象勧告数は 6 件)、3 件の勧告のエディトリアルな修正案(修正対象勧告数は 3 文書で合計 28 件)を SG5 に提出した。参加者数は 135 名であった。

(2) 勧告

WP5C から、以下の勧告改訂案 2 件、勧告削除案 1 件、勧告のエディトリアルな修正案 3 件の提案があった。

- ① 勧告 F. 1570-1「HAPS アップリンクから 31.3-31.8 帯 EESS への干渉」を改訂する提案【入力文書:5/181】があった。WP5C 議長から改訂の目的は RR との矛盾・重複を解消するためであるとの説明があった。特に質問もなく承認された。PSAA による採択・承認手続きがとられる。
- ② 勧告 F. 387-10「11GHz 帯での FWS のチャンネル配置」を改訂する提案【入力文書:5/182】があった。WP5C 議長から改訂の目的は他の周波数帯と同様に 28MHz, 14MHz, 7MHz のスペーシングによるチャンネル配置を追加するためであるとの説明があった。エディトリアルな修正の後承認された。PSAA による採択・承認手続きがとられる。
- ③ 勧告 F. 349-5, F. 436-5, SF-1482, SF. 1483, SF. 1484-1, SF. 1573 を削除する提案【入力文書:5/184】があり、特に質問もなく承認された。PSAA による採択・承認手続きがとられる(SF-series の 4 件については次回 SG4 会合にて最終採択)。
- ④ 勧告 F シリーズ 22 件に関するエディトリアルな修正案【入力文書:5/183】があり、特に質問もなく承認された。エディトリアルな改訂であるため SG5 にて承認((決議 ITU-R 1-5 Section 11))。
- ⑤ 勧告 SF シリーズ 5 件に関するエディトリアルな修正案【入力文書:5/185】があり、特に質問もなく承認された。エディトリアルな改訂であるため SG5 では基本的に承認((決議 ITU-R 1-5 Section 11))。SF シリーズ勧告のため、SG4 へこの結果を連絡し、SG4 にて最終承認手続きを行う。
- ⑥ 勧告 F.746-9 のエディトリアルな修正案【入力文書:5/186】があり、特に質問もなく承認された。エディトリアルな改訂であるため SG5 にて承認((決議 ITU-R 1-5 Section 11))。

(3) 研究課題

研究課題に関する提案はなし。

(4) 報告

- ① 報告 ITU-R F. 2107[57-95GHz 帯 FWS] を改訂する提案【入力文書:5/187】があり、特にコメントもなく承認された。尚、本報告のタイトルも [57-130GHz 帯 FWS] に修正

されている。

2. 4 WP5D(IMT)関連

(1) WP5D における審議概要【入力文書:5/167(WP5D 議長)】

WP5D 議長の S. Blust 氏から SG5 会合の本年 6 月、10 月に開催された第 5 回、第 6 回 WP5D 会合の概要が Executive Report(Doc.5/167)に基づき報告された。

Executive Report の Annex には、第 5 回 WP5D 会合でまとめられた勧告 M.1457-8 の 9 回目の改訂に関する報告、及び 3GPP LTE、LTE-Advanced、IEEE802.16m と整合する IMT-Advanced システムの 6 つの候補方式が提出されたことを報告している。WP5D の次のステップは、2010 年 10 月までに、6 つの候補方式について最低限の要求条件との適合性の詳細評価を完了することである。

(2) 勧告

① 勧告 M. 1457-8 「IMT-2000 の地上無線インターフェースの詳細仕様」の改訂【入力文書:5/158(WP5D)】

ドイツから入力された勧告 M. 1457-8 の Scope への追加テキストの提案 (Doc. 5/170) を考慮して関係者で作成したテキストを Annex 1 に追加、衛星コンポーネントの記述を削除の上、地上 IMT-2000 の component に関する特定技術を更新する改訂が採択され (Resolution ITU-R 1-5 10. 2. 2 章の手続き)、承認手続き (Resolution ITU-R 1-5 10. 4. 5 章の手続き) を採ることが同意された。

また、SG4 から SG5 への IMT 衛星コンポーネントに関する新勧告案の承認を伝えるリエゾン (Doc. 5/159)、M.1457 から衛星コンポーネント部分を別勧告として除外することの note (Doc. 5/160) については、特にアクションは取らなかった。

(3) 報告

① 報告 ITU-R M. 2135 「IMT-Advanced の無線インターフェース技術の評価ガイドライン」の改訂 【入力文書:5/165 (WP5D)、166 (WP5D)】

WP5D から入力された勧告案 ITU-R M.2135 改訂の要旨と背景 (2008 年 11 月 SG5 会合で承認された改訂部分について、出版時に IMT-Advanced のチャネルモデルに関するテキストの消失と印刷ミスがあったこと。)に関する情報 (Doc. 5/165) および同報告の Annex 1、1.3.2.1 章の改訂案 (Doc. 5/166) が審議され、報告改訂案が承認された。

(4) その他

① WP5D から ITU-T SG13 への回答リエゾン【入力文書:5C/163】

特にアクションは取らなかった。

② WP5D から SG4 議長への note【入力文書:5C/164】

特にアクションは取らなかった。

2. 5 SG5 のその他全体に関わる事項

(1) ラポータの指名

ラポータ (Summary Record 作成担当者) には Mr. M. Christensen (カナダ) が指名された。

(2)他の SG からのリエゾン等

- ①ITU-R 勧告 M シリーズ改訂案についてのリエゾン【入力文書:5/162(SG4)】の紹介があり、特段の議論なくノートされた。
- ②ITU-T 勧告 G.9960 に関する ITU-T SG15 へのリエゾン案【入力文書:5/193(Annex)、出力文書:5/TEMP/1(ITU-T SG15)】の紹介があった。G.9960 は次世代汎用ホームネットワーク送受信機についての勧告であるが、その使用する上限周波数を 200MHz まで広げるという改訂に対するリエゾンである。ITU-R と ITU-T の所掌に関する認識は両グループにとって重要であるので、TSAG、RAG にも内容をよく周知し必要な助言を要求すべき等のコメントがあった。エディトリアルな修正の他に、引用している ITU 憲章について「人命の安全に関する電気通信の優先」等の他に、ITU 部門間による緊密な調整の確保に関する項の引用を追加する等の修正がされ、承認された。
- ③新 K シリーズ勧告に関する ITU-T SG5 へのリエゾン案【入力文書:5/190(Annex 2)、出力文書:5/TEMP/2(ITU-T SG5)】の紹介があった。本 K シリーズ勧告に伴う研究は、本来 ITU-R の所掌であるにもかかわらず、ITU-T では完全に止めてはいないので、アラブ諸国よりこの作業を停止するよう早急にリエゾンを送るべきとのコメント等があり、エディトリアルな修正が加えられ承認された。

(3)ハンドブック等のステータス

- ①SG5 の課題(Question)について【入力文書:5/1(Rev.4)、5/2(Rev.3)】の紹介があった。かなり古い Question が残っているので、特に WP5B 関連の 2000 年以前の Question については削除を検討すべきとのコメントがあった。WP5B 議長 Mr. J. Mettrop より、2010 年 11 月の会合にて検討するとのコメントがあった。
- ②SG5 関連の勧告(Recommendation)、会議報告(Report)及びハンドブック(Handbook)について【入力文書:5/2(Rev.3)】の紹介があった。発行年の古いものが多数あるので、それらについてレビューし、アップデートまたは削除すべきとノートされた。シリアより、ハンドブックは途上国にとって重要なので、古いハンドブックは廃棄せずに保管扱いにすべきとのコメントがありノートされた。

(4)その他

- ①世界電気通信政策フォーラム(WTPF-09)結果についての情報【入力文書:5/156(BR Director)】の紹介があった。議長より、重要な文書であること及び各 WP への必要なアクションは既におこしている旨の説明があった。シリアより、オピニオン3の「ICT と環境」は気候変動との関連もあり特に重要である等のコメントがあった。
- ②ITU-R 勧告 SF.675 の削除に関する情報【入力文書:5/157(SG4, SG5)】の紹介があった。特にコメントなし。
- ③SG5 活動の中間報告【入力文書:5/161(SG5)】の紹介があった。特段の議論なく、要旨を RAG へ提出することが議長から紹介された。
- ④IMT-2000 及び次世代携帯電話システムの展開【入力文書:5/168(Congo)】が紹介され、ノートされた。
- ⑤Joint Task Group 5-6(JTG5-6)のスケジュール及び作業に関する提案【入力文書:5/169(France)】の紹介がされた。WRC-12 議題 1.17(第1地域及び第3地域における 790-862MHz の移動業務とその他の業務との周波数共用)に関し、CPM テキストに関連して ITU-R 報告(Report)作成や勧告を作成に関して SG5 としての助言を要請するとともに、残り1回の会合では少ないので、CPM テキスト完成の後に追加会合の必要性について SG の考えを問う提案内容である。
シリアより、2010 年は会合が多いのでこれ以上は会合の回数を増やせない、JTG5-6 の会合

スケジュールは JTG5-6 にて決定すべき、JTG の output を ITU-R Report とすることは好ましくなく Meeting Report(議長報告)の Annex とすべき、等のコメントがあった。イラクよりシリアを支持し、さらに、JTG が ITU-R 勧告を作成することは禁止されているので、勧告が必要ならばまず SG6, SG6 の関連 WP へ提案すべき、とのコメントがあった。JTG5-6 議長 Mr. A. Kholod より、フランス提案は JTG 会合が直面している問題の解決策であり、SG5 及び SG6 の両 SG にかかわる事項だとの意見があり、ロシアがこれを支持した。CPM 議長 Mr. A. Nalbandian より、CPM テキストの入力期限は 2010 年 7 月 6 日であると強いアピールがあった。これらの議論の後、JTG の会合回数は SG5 で決めることではないので、JTG の次回(最終回)会合(2010 年 4 月 30 日～5 月 7 日)が終わる時点で、必要があれば JTG が BR と相談して追加の会合を検討すべきとなった。ITU-R 勧告の作成について、JTG には勧告を作成する権限はないが、その親 SG またはそれらの関連 WP に勧告作成を要求し、関連する WP が通常の ITU-R 活動の中で勧告を作成する手順が示された。同様に、JTG 会合の結果を受けて、任意の主管庁が ITU-R Report の作成を提案することが出来ることが示された。これらの状況及び SG5 と SG6 の連携を保ち続けることが重要なことがノートされた。

3 今後の予定

2010 年から 2011 年のミーティングスケジュールは次のとおり。ただし、11 月のミーティングについては 5 月に見直される。

グループ	回数	期間	場所
WP-5D	7	2010 年 2 月 17～24 日	トリノ、イタリア
WP-5A, 5B, 5C	5	2010 年 5 月 10～21 日	ジュネーブ、スイス
WP-5D	8	2010 年 6 月 9～16 日	ベトナム(予定)
WP-5D	9	2010 年 10 月 13～20 日	中国(予定)
WP-5A, 5B, 5C	6	2010 年 11 月 8～19 日	ジュネーブ、スイス
SG-5	5	2010 年 11 月 22～23 日	ジュネーブ、スイス

参考資料 1 SG5 入力文書一覧表

文書番号	提出元	タイトル
196	Director, BR	Final List of Participants – Study Group 5 (Geneva, 7-8 December 2009)
195	BR Study Group Department	List of documents issued
194	Chairman, WP 5B	Executive Report on the fourth meeting of Working Party 5B (Geneva, 23 November – 4 December 2009)
193	Chairman, WP 5C	Executive Report of the fourth meeting of Working Party 5C
192	WP 5B	Draft revision of Recommendation ITU-R M.1798 – Characteristics of HF radio equipment for the exchange of digital data and electronic mail in the maritime mobile service
191	WP 5B	Draft revision of Recommendation ITU-R M.1371-3 – “Technical characteristics for an identification system using time division multiple access in the VHF maritime mobile band”
190	Chairman, WP 5A	Executive Report of the fourth meeting of Working Party 5A
189	WP 5B	Draft new Report ITU-R M.AMRS-RNSS-RAS – Initial considerations between a proposed new aeronautical mobile (R) service (AM(R)S) system and both radionavigation-satellite service (RNSS) operating in the 5 000–5 010 MHz band and radio astronomy in the adjacent band 4 990–5 000 MHz
188	WP 5A	Liaison statement to ITU-T Study 5 Working Party 2 (copy for information to ITU-R Study Group 5 and Working Party 5D) – Proposal for new K-series Recommendations
187	WP 5C	Draft revision of Report ITU-R F.2107 – Characteristics and applications of fixed wireless systems operating in the 57 GHz to 130 GHz bands
186	WP 5C	Editorial updating of Recommendation ITU-R F.746-9 – Radio-frequency arrangements for fixed service systems
185	WP 5C	Editorial updating of certain SF-series Recommendations
184	WP 5C	Proposed suppression of two F-series Recommendations and four SF-series Recommendations
183	WP 5C	Editorial updating of certain F-series Recommendations
182	WP 5C	Draft revision of Recommendation ITU-R F.387-10 – Radio-frequency channel arrangements for fixed wireless systems operating in the 11 GHz band
181	WP 5C	Draft revision of Recommendation ITU-R F.1570-1 – Impact of uplink transmission in the fixed service using high altitude platform stations on the Earth exploration-satellite service (passive) in the 31.3–31.8 GHz band
180	WP 5B	Draft new Report ITU-R M.RLS 30-300 MHz SHARING – Radiolocation service sharing feasibility in the 154-156 MHz bands
179	WP 5A	Draft revision of Recommendation ITU-R M.1801 – Radio interface standards for broadband wireless access systems, including mobile and nomadic applications, in the mobile service operating below 6 GHz

178	WP 5A	Draft editorial updating of Recommendation ITU-R F.1489 – A methodology for assessing the level of operational compatibility between fixed wireless access and radiolocation systems when sharing the band 3.4–3.7 GHz
177	WP 5B	Draft new Report ITU-R M.UAS-SPEC – Characteristics of unmanned aircraft systems (UAS) and spectrum requirements to support their safe operation in non-segregated airspace
176	WP 5B	Draft revision of Recommendation ITU-R M.1802 – Characteristics and protection criteria for radars operating in the radiolocation service in the frequency band 30–300 MHz
175	WP 5B	Draft new Report ITU-R M.SAT-AIS – Improved satellite detection of AIS
174	WP 5B	Draft new Report ITU-R M.RLS15.4–15.7GHz – Compatibility analysis and results for radiolocation systems planned to operate in the 15.4 to 17.3 GHz band and aircraft landing system operating in the 15.4–15.7 GHz band as well as the radio astronomy service operating in the adjacent band 15.35–15.40 GHz, FSS systems and aeronautical radionavigation systems
173	WP 5A	Draft revision of Recommendation ITU-R M.1450-3 – Characteristics of broadband radio local area networks
172	WP 5A	Draft revision of Report ITU-R M.2115 – Testing procedures for implementation of dynamic frequency selection
171	WP 5B	Draft new Recommendation ITU-R M.OCEANOGRAPHIC-RADAR – Technical and operational characteristics of oceanographic radars operating in sub-bands within the frequency range 3–50 MHz
170	Germany (Federal Republic of)	Proposal for additional text for the scope of M. 1457 (see Document 5/158)
169	France	Views on the schedule and work of JTG 5–6
168	Congo (Democratic Republic of)	Evolution of terrestrial mobile systems to IMT-2000 and systems beyond IMT-2000
167	Chairman, WP 5D	Executive Report from Working Party 5D
166	WP 5D	Draft revision of section 1.3.2.1 of Annex 1 of Report ITU-R M.2135
165	WP 5D	Note to Radiocommunication Study Group 5 – Summary and background information on the draft revision of Report ITU-R M.2135
164	WP 5D	Note from the Chairman of Working Party 5D to the Chairman of Study Group 4 (copy to the Chairman of Working Party 4A and the Chairman of Study Group 5) – Comments on draft new Recommendation ITU-R S.IMT-PFD
163	WP 5D	Liaison statement to ITU-T SG 13 (copy to ITU-D SG 2 and ITU-R SG 5)
162	SG 4	Liaison statement to Study Group 5 – Draft revision of Recommendations ITUR M.1319-2, M.1469-1, M.1472, M.1473 and M.1474
161	Chairman, SG 5	Interim Report on the Study Group 5 activity

160	Chairman, WP 5D	Note on draft Revision 9 of Recommendation ITU-R M.1457 regarding the removal of the satellite material to a separate Recommendation
159	SG 4	Liaison statement to Study Group 5 - Satellite component of IMT-2000
158	WP 5D	Draft revision of Recommendation ITU-R M.1457-8 - Detailed specifications of the radio interfaces of International Mobile Telecommunications-2000 (IMT-2000)
157	Chairmen, SGs 4 & 5	Result of the proposed suppression of Recommendation ITU-R SF.675
156	Director, BR	World Telecommunication Policy Forum 2009 (WTPF-09)
155	Chairman, SG 5	Study Group 5 Summary Record (Meeting: 29/5/09)

参考資料2 勧告文書の承認プロセス

